

# 第17回 野口彌太郎賞子ども絵画コンクール 募集要項（児童・生徒用）

主催：長崎市（長崎市野口彌太郎記念美術館）

## 1 趣 旨

「野口彌太郎賞子ども絵画コンクール」は、長崎を愛した日本芸術院会員で近代洋画界の巨匠・野口彌太郎の優れた芸術を顕彰するため、長崎市野口彌太郎記念美術館が開催するものです。

本コンクールは長崎市内小・中学校の児童生徒から広く絵画作品を募集します。審査会で選定された優秀な作品は、野口彌太郎賞をはじめとした各賞を授与し、野口彌太郎記念美術館において公開展示を行います。絵を描く事を通して子どもの創造性と情操を育み、本市教育文化の向上発展に役立てることが本コンクールの目的です。

## 2 募集内容

(1) 応募資格 長崎市内の小・中学生

(2) 募集テーマ 「わたしが好きな長崎のまち・暮らし」

(文化財やまち、暮らしを描いてください。**長崎市内のものにかぎります。**)

(3) 用 紙 四つ切画用紙(38cm×54cm) ※八つ切りは選外となります。

(4) 応募作品 絵画作品(画材自由) ※ポスター作品は選外となります。

(5) 作品の例

みなみやまて ひがしやまて ようかん えん たくあと きゅうしつきゅうじょいん  
南山手・東山手の洋館、グラバー園、シーボルト宅跡、旧出津救助院、  
でじま おおうらてんしゅどう しつきょうかいどう おおのきょうかいどう そうふくじ こうふくじ めがねばし ながさき  
出島、大浦天主堂、出津教会堂、大野教会堂、崇福寺、興福寺、眼鏡橋、長崎  
げんぱくいせき とうじんやしきあと はしまたんこうあと ぐんかんじま なか ちゃや こすげしゅうせんばあと  
原爆遺跡、唐人屋敷跡、端島炭鉱跡(軍艦島)、中の茶屋、小菅修船場跡、  
いおうじまとうだいこうえん ながさき ほうのうおどり つた みんぞくげいのう じゃおどり  
伊王島灯台公園、長崎くんちの奉納踊、古くから伝わる民俗芸能(龍踊、  
ふりゅう  
浮立ほか)など

(6) 応募点数 1人1点まで

(7) 参 加 賞 入賞者には記念品、そのほか応募者全員に参加賞をお渡しします。

3 審 査 野口彌太郎記念美術館運営委員会の委員3名で審査を行います。

審査の結果及び表彰式のご案内については、各学校を通じてお知らせいたします。

4 入賞作品 入賞作品は野口彌太郎記念美術館内にて展示します。

なお、市ホームページ、次年度の募集案内等で作品画像を使用させていただくことがあります。

また、報道機関に学校名、学年、氏名、作品名について情報提供させていただくことがあります。

5 参考 長崎市の文化財 <http://www.city.nagasaki.lg.jp/shimin/190001/192001/p000755.html>

長崎市の民俗芸能 <http://www.city.nagasaki.lg.jp/shimin/190001/192001/p000758.html>



# 第17回 のぐちやたろうしょう 野口彌太郎賞

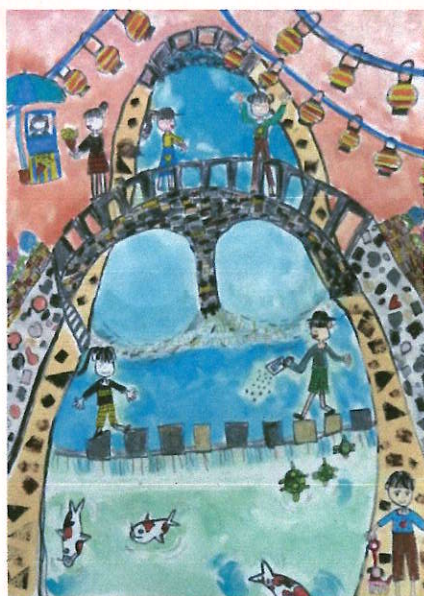
## こ かいが 子ども絵画コンクール

募集テーマ

「わたしが好きな長崎のまち・くらし」

【募集期間 令和7年8月25日(月)～9月19日(金)】

前回の優秀作品をご紹介します。



小学生の部 のぐちやたろうしょう 野口彌太郎賞 (小2)  
たの めがねばし  
「楽しい眼鏡橋」



中学生の部 のぐちやたろうしょう 野口彌太郎賞 (中1)  
いっぽんばしらとりい  
「一本柱鳥居」

ながさき ふる 長崎は古くから外国との交流があり、がいこく こうりゅう 今でも町のあちこちに当時の建物や人々の生活の中に、いま まち その様子が残されています。そんな長崎の町を愛し、あい おお 多くの建物や風景を絵にした画家がいました。のぐちやたろう た。野口彌太郎さんです。あなたも彌太郎さんのように、長崎の町を描いてみませんか。えが

そして、この長崎をもっともっと好きになり、よりよい町にしていきましょう。

長崎市野口彌太郎記念美術館